

科 目 名

臨床薬理学 Clinical Pharmacology

4年 通年 前期 3単位 必修

松倉 誠 (薬物治療学)
森内 宏志 (臨床薬学)

概 要

【松倉】

将来、臨床現場で医療チームの一員として治療に参画するためには疾患の病態生理に十分に精通しておく必要がある。ここでは各領域での代表的な疾患とその病態を概説して、治療法、特に薬物による治療を学ぶ。更に、合理的治療設計をするために、臨床薬理学的考え方を学ぶ。一年次に学んだ臨床医学概論を参考にして、疾患概念や症状などを関連づけて学ぶ。

【森内】

教科書（および配布プリント）で呼吸器系および代謝内科系の疾患を学び、国試問題を基本とした英語問題の演習を行い、学習したことを確実に身に付け、国試問題の解答能力と同時に医学英語を習得していく。

授業計画

【松倉：前期（第1クオータ）】

1) 内分泌疾患

甲状腺機能異常、クッシング症候群、アジソン病、尿崩症 (C14(3)-4)

2) 神経・筋疾患

てんかん、パーキンソン病、アルツハイマー病、脳血管障害 (C14(3)-6)

【森内：前期（第2クオータ）】

閉塞性気道疾患（気管支喘息、肺気腫）、上気道炎（かぜ症候群）、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺炎、肺結核、肺癌、乳癌、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症、痛風

授業方法

【松倉】視聴覚機材を用いた講義を行なう。適宜、資料を配布する。

【森内】教科書を中心に授業を進め、英語の国試問題で演習を行う。

到達目標

【松倉】

〈C14(3)-4〉

1. ホルモンの産生臓器別に代表的な疾患を挙げることができる。
2. 甲状腺機能異常症の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. クッシング症候群の病態生理、適切な治療薬、およびその治療上の注意について説明できる。
4. 尿崩症の病態生理、適切な治療薬、およびその治療上の注意について説明できる。
5. 以下の疾患について概説できる。

上皮小体機能異常症、アルドステロン症、アジソン病

〈C14(3)-6〉

1. 神経・筋に関する代表的な疾患を挙げることができる。
2. 脳血管疾患の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. てんかんの病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
4. パーキンソン病の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
5. アルツハイマー病の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
6. 以下の疾患について概説できる。

重症筋無力症、脳炎・髄膜炎、熱性けいれん、脳腫瘍、一過性脳虚血発作、脳血管性痴呆

【森内】

〈C14(3)-3〉

1. 肺と気道に関する代表的な疾患を挙げることができる。
2. 閉塞性気道疾患（気管支喘息、肺気腫）の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. 以下の疾患について概説できる。

上気道炎（かぜ症候群）、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺炎、肺結核、肺癌、乳癌

〈C14(3)-5〉

1. 糖尿病とその合併症の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
2. 高脂血症の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. 高尿酸血症・痛風の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。

評価方法

【松倉】定期試験、出席を総合して評価する。

【森内】定期試験、授業への参加態度を総合して評価する。

教 材

教科書：「疾病と病態生理」(南江堂) ISBN:4-524-40221

参考書：「内科疾患治療マニュアル」(中外医学社) ISBN:4-498-02052-9

履修上の注意

各論を学び、実際の患者さんを治療するつもりで傾聴して欲しいと考えます。

科 目 名
臨床薬理学 Clinical Pharmacology

4年 通年後期 必修

松倉 誠 (薬物治療学)

概 要

将来、臨床現場で医療チームの一員として治療に参画するためには疾患の病態生理に十分に精通しておく必要がある。ここでは各領域での代表的な疾患とその病態を概説して、治療法、特に薬物による治療を学ぶ。更に、合理的治療設計をするために、臨床薬理学的考え方を学ぶ。一年次に学んだ臨床医学概論を参考にして、疾患概念や症状などを関連づけて学ぶ。

授業計画

- 1) 腎臓疾患
腎不全、ネフローゼ、腎炎、尿路感染症、糖尿病性腎症、薬剤性腎症、尿路結石 (C14(3)-1)
- 2) 生殖器疾患
前立腺肥大、前立腺癌、子宮がん、子宮内膜症、不妊症、異常妊娠・分娩 (C14(3)-2)

授業方法

視聴覚機材を用いた講義を行なう。適宜、資料を配布する。

到達目標

〈C14(3)-1〉

1. 腎臓および尿路における代表的な疾患を挙げることができる。
2. 腎不全の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. ネフローゼ症候群の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
4. 以下の疾患について概説できる。
糸球体腎炎、糖尿病性腎症、尿路感染症、薬剤性腎症、尿路結石

〈C14(3)-2〉

1. 男性および女性生殖器に関する代表的な疾患を挙げることができる。
2. 前立腺肥大の病態生理、適切な治療、およびその使用上の注意について説明できる。
3. 以下の疾患について概説できる。
前立腺癌、異常妊娠、異常分娩、不妊、子宮癌、子宮内膜症

評価方法

定期試験、出席を総合して評価する。

教 材

教科書：「疾病と病態生理」(南江堂) ISBN:4-524-40221

参考書：「内科疾患治療マニュアル」(中外医学社) ISBN:4-498-02052-9

履修上の注意

各論を学び、実際の患者さんを治療するつもりで傾聴して欲しいと考えます。